会議の内容

1	会 議 名	第 1 回習志野市福祉問題審議会
2	開 催 日 時	平成 2 2 年 5 月 1 9 日 (水) 午後 1 時 3 0 分から 3 時
3	開 催 場 所	サンロード津田沼 6 階大会議室
4	出 席 者	<p>審 議 会 委 員：海寶委員 (会長)、堀部委員 (副会長)、保月委員、平野委員、西田委員、山田委員、唐澤委員、藤城委員、鈴木委員、加藤委員</p> <p>市 側 (事務局)：山下保健福祉部長、諏訪こども部長、松本保健福祉部参事、野中保健福祉部参事、市瀬保健福祉部副参事、遠山障害福祉課長、家弓花の実園園長、江川こども政策課長、江口こども保育課主幹 保健福祉調整課 高梨係長、木村</p> <p>傍聴者：1 名</p>
5	議 題 及 び 会 議 の 概 要	<p>【議題】 報告事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 障害福祉サービス事業所「花の実園」における指定管理者の導入について 2 習志野市立保育所 (幼稚園) 私立化ガイドラインについて 3 杉の子こども園基本設計について <p>【会議の概要】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 会長挨拶 本日は報告事項 3 件です。 市の次世代を担う子供達のための重要な報告事項です。 協力をお願いします。 それでは、議事に入ります。 事務局より、説明をお願いします。 2 報告事項 (1) 障害福祉サービス事業所「花の実園」における指定管理者制度の導入について <p>事務局 (障害福祉課長) 資料報告事項 1 に基づき説明。</p>

5	<p style="text-align: center;">議 題 及 び 会 議 の 概 要</p>	<p>C委員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 指定管理者制度導入の効果における、経費節減の効果は。 ・ 選定委員会の委員構成はどうなっていますか。 <p>事務局（障害福祉課長）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 現状の経費は約1億6千万円で、その内訳は、人件費が約1億3千万円、運営経費が3千万円です。 そのうち、経費節減効果としては、臨時職員の人件費約3千万円とその他運営経費の合計約6千万円です。 ・ 委員構成は5人、委員長が副市長、副委員長が総務部長、その他委員は、企画政策部長、財政部長、指定管理者制度を導入しようとする施設の所管部長です。 <p>C委員</p> <p>実力ある社会福祉法人を選定するために、選定委員会の前段で、社会福祉法人の経理などに精通する人材による小委員会や検討会などの設置を要望します。</p> <p>A委員</p> <p>公募にあたり、花の実園よりすばらしいノウハウを持った民間企業が手を挙げてくれれば安心ですが、引き合いがあるのか。またその見通しはどうですか。</p> <p>事務局（障害福祉課長）</p> <p>正式には公募を開始しないと判りませんが、現段階で、2～3の事業者から、問合せ等をいただいています。</p> <p>A委員</p> <p>他の施設で、選定委員会で選ばれた業者が1年で倒産したという苦い経験がある。業者の選定は慎重をお願いします。</p> <p>事務局（保健福祉調整課長）</p> <p>倒産の件ですが、今回の指定管理は、社会福祉法人にお願いすることから、毎年県で監査を受けており、また専門の方に経理状況等をしっかり診断していただきますので問題ないと考えます。</p> <p>D委員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 花の実園の今の利用者の人数は、移行しても変わらないのか。 ・ 導入効果として経費削減が見込まれるとのことですが、利用者に対する職員配置の割合は、変更はないですか。 ・ 移行するにあたり、デメリットはないですか。
---	--	--

5	<p>議 題</p> <p>及 び</p> <p>会 議 の 概 要</p>	<p>事務局（障害福祉課長）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 現在利用されている方々には、運営主体が変わっても引き続きご利用いただく予定です。 ・ 職員配置ですが、国の基準を網羅したよりも手厚く、現在5.5対1人の基準で行っています。そのため、現在の市の配置基準が適正かという見直しをします。 ・ 次に指定管理者移行のデメリットです。 <p>4月下旬に、保護者の皆様全員にアンケート調査を実施し、指定管理者移行には、了解を頂いた。ただ、運営主体の交代に伴う、利用者の方の環境変化への不安が見られた。この不安については引継ぎ等を含め、現在の臨時職員の方を移行者に依頼し、そのまま雇用継続をすることにより、環境の変化を少なくし、より良いサービス向上を図るという意図で、公募したいと考えています。</p> <p>会長</p> <p>第1に、サービス利用者へのサービスの低下が生じないこと、第2に、経営主体が変わってもサービス利用者のために、臨時職員の処遇の仕方については万全を期していただきたい。第3に、契約期間は、5年の予定ではあるが、問題が起こった場合の危機管理の体制の確立も適切に行ってください。</p> <p>報告事項</p> <p>（2）習志野市立保育所（幼稚園）の私立化ガイドラインについて</p> <p>事務局（こども政策課長） 資料報告事項2に基づき説明。</p> <p>会長</p> <p>保育所私立化は、過般の福祉問題審議会で、既に承認しているが、具体的に該当する保育所の再確認をしたい。</p> <p>事務局（こども政策課長）</p> <p>平成26年度までの間に、実籾地区の若松保育所、袖ヶ浦地区の袖ヶ浦第二保育所の2つを私立化する予定です。また、公立幼稚園は、東習志野地区の実花幼稚園、藤崎地区のつくし幼稚園の2園を私立化する予定です。</p> <p>D委員</p> <p>幼稚園の方から伺います。私立化すると保育料等が高額になり、保護者の負担増が危惧されます。就園奨励費という補助事業により、その分カバーできませんか。</p> <p>事務局（こども政策課長）</p> <p>私立化にあたり、就園奨励費の活用について、検討します。</p>
---	--	---

5	議 題 及 び 会 議 の 概 要	<p>D委員 今後、杉の子こども園が開園されると、公立幼稚園を望む家庭の定員枠が益々減り、入園出来なくなる。就園奨励費の活用検討もいれて、ガイドラインを作成していただくと、一保護者としても嬉しい。</p> <p>事務局（こども政策課長） 再編計画作成背景の一因として、市の公立幼稚園の定員充足率は、直近の数値では約47%位で、かつ、この状態が20年間継続しています。さらに埋立て地区の幼稚園は、定員に対して、2割から3割位の充足率だったこともありました。定員枠等にも十分勘案し、再編を進めております。</p> <p>E委員 まず1点目は、保護者も子供も急激な変化を求めていると思うが、私立化にあたり、現在いる職員及び在園の子供たちは引き続き同じ園にいられますか。 2点目は、平成21年11月から私立化ガイドライン策定懇話会が設置され、話し合いが開始されたが、一般保護者への説明会は実施されましたか。 3点目ですが、現在、市内の私立幼稚園との競合等、教育の色々な質の面で何らかの問題が起こるのではありませんか。</p> <p>事務局（こども政策課長） 1点目の臨時職員の処遇は、現在通学している子供たちの安心感にも繋がることから、決定した法人に対し、出来る限り、継続して雇用すべく、働きかけします。 2点目の保護者説明は、福祉問題審議会等を経て、最終決定後に、対象の保育所、幼稚園の保護者に説明会を行います。 3点目の既存の私立幼稚園との関係は、公立保育所とのバランスを図るため、経営者の方たちと共存する道を協議していきます。</p> <p>D委員 保育所の私立化の際、3ヶ月間の共同保育は、どのような体制で行い、また期間の短縮等の可能性はありますか。</p> <p>事務局（こども政策課長） 共同保育3ヶ月間については、法人から保育所の所長、保育士、看護師それぞれの立場の方々に来ていただき、公立保育所の職員と共に保育を重ね、次のステップの業務委託期間へ進みます。 なお、共同保育期間の短縮等については、考えていません。</p>
---	-------------------------	--

5	<p style="text-align: center;">議 題 及 び 会 議 の 概 要</p>	<p>報告事項 (3) 杉の子こども園基本設計について</p> <p>事務局（こども保育課主幹） 資料報告事項3に基づき説明。</p> <p>C委員 保育所に関わる定員について、待機児童の多くが0、1、2歳であると判断しますが、この年齢層の定員数が少ないのではないか。どのようにこの定員を予定されたのか。</p> <p>事務局（こども保育課主幹） 確かに、待機児童の多くが2歳、1歳です。しかし、杉の子こども園の保育所分については、建て替えではなく、新しく建てなおすことから、単純に増やすという見地です。 また、保育所の基準に基づいて、定員数を決定し、基本設計を作成しました。</p> <p>会長 本市は、東習志野こども園で既に実績があり、国の方針も幼保一体教育ということで、こども園構想の推進をしております。習志野市はその先端を切っており、園児、保護者、雇用者との関わり等の問題を円滑に調整し、再編計画が実行されるように期待します。</p> <p>以上、本日の議事は全て終了します。 これをもちまして第1回福祉問題審議会を閉会させていただきます。</p>
6	<p>問い合わせ先</p>	<p>所管課名：保健福祉調整課 電話番号：047（453）9243</p>